

月刊

ひでかじ



11

2016

10月2日にミュージアムモード音楽院 本館ホールにて「SKiの生誕24年祭」が行われました。参加メンバーは杏奈・花梨・優里彩・乃愛・杏里・かこの・レイとOGの白石結菜・西野莉奈の9名。今回は6部構成になっていて、第1部はラブソング集。『恋(吉成 Ver.)』『初恋のセレナーデ』『美しいあの出逢いと別れの詩』『初恋にサヨウナラ』を披露。でも、全部失恋ソングのような…(^^;)。メンバー紹介のテーマは「25年祭に向けた抱負」。SKiに加入したてのレイちゃんとかのこちゃんはこれから一緒に頑張っていくとのこと。24年祭に参加することが出来て光栄で、今日はこのステージを頑張りたいと莉奈ちゃん。SKiの歌とダンスが好きで、これから30年・40年と続いて更に良い曲を楽しみにしていると乃愛ちゃん。ドキュメンタリー映画の公開やアルバムが企画されているので楽しみと花梨ちゃん。先のことを考えるのが苦手で、今を思いっきり楽しみたいと杏奈ちゃん。四半世紀の歴史の1ページに入れることが嬉しくて、全力で頑張りたいと杏里ちゃん。メンバー個人のキャラや主張も広まって欲しいと優里彩ちゃん。歴史が長いグループで、これからも成長して行って欲しいと結菜ちゃん。第2部はバラード集で、『青い空の下で』『Hart's Never Lie』『恋(A-YA Ver.)』『スローバラードのような恋』『戦慄の愛』を披露。良い曲揃いで、もっと聞きたい～と言うのがSKiの醍醐味と優里彩ちゃん。第3部は生誕祭式典。プロデューサーのコメント紹介に続いて花梨ちゃんのあいさつが行われます。小四でSKiに入り基本を先輩に教わって、時には悩むこともあったけれど、スタッフやメンバー・家族・ファンの皆さんに支えられたと感謝の意を表します。「本当はもっと続けていたいけれど、学業との両立が難しくリーダーの職責を果たせなくなり、私は今卒業します」と涙を流し語る花梨ちゃんでした。SKiはいつまでも離れられない存在で、気づいたら会長として生誕祭を迎えたと杏奈ちゃん。来年には就職して、活動を続けることが難しくなる為、残念ながら会長を退任することとのこと。これからはSKiを遠くから応援しつつ、社会人として社会のために頑張りたいとのことでした。11代目リーダーには杏里ちゃんが就任します。SKiに入って3年経つけれどまだ出来ないことばかりで、杏奈さん・花梨さんみたいになれる自信は無いけれど、任命されたからには頑張っていきたいと杏里ちゃん。優しく応援してくださいとのことでした。ここで杏奈・花梨の2人に花束を贈呈します。二人がいなかったらSKiは無くなっていたと思うと、名誉会長の美香さん。「護ってくれて有り難う」と感謝します。ここにいる皆さんは護ってくれる屋根の様な存在で、SKi再始動後の杏奈・花梨は大黒柱だったとのこと。ライブの日は集合1時間前には来て発声練習していたり、大きな声であいさつしたりと、当たり前のように多くのメンバーが出来なかったことを積み重ねて来ていて、新人メンバーにはその姿勢を心に刻んで学んで欲しいと語ります。11代目リーダーはよく転んだり道に迷ったり一人で喋っている杏里ですが、きっと大丈夫ですと美香さん。ここで和久井光司さん・日本憲吉さん・OGの片平妃菜子ちゃんが駆けつけ祝辞を賜ります。SKiは脱原発や平和の歌を歌っていて、それを見習って“日本憲吉”と名乗ったので、親のような存在と憲吉さん。SKiはハモれて歌えるところが素晴らしく、これからも継承して欲しいと和久井さん。30年・40年と続けて行って欲しいと妃菜子ちゃん。みなさんも体力の続く限り頑張ってくださいと、お客さんにもエールを贈ります(^^;)。卒業してもSKiは1つなので、みんなで創っていければ良いと纏めました。



小川杏奈・清水花梨

第4部はバンドライブ。和久井さんと美香さんのギター・安部 OHJI さんのベースに乗せて、レイちゃんがドラムを敲きます。『涙を越えて』『カヤポ』に続いて『Happy Birthday』を歌って和久井さんのお誕生日を祝福します。その勢いで『心のフリーウェイ』を披露。途中で『走れ！走れ！SKi』を交え、バンド演奏ならではのミックスで盛り上がりました。休憩後の第5部はアコースティックライブ。『ニッポン』『みかづき』『メンフィス・ブルース・アゲイン』『温泉の理想と現実』を披露。アコギラストが何故この曲なのか？と疑問を投げかける美香さんでした。第6部は名曲紹介コーナー。『わかるといいね』『燃えない心』『誰もがきっと』『花言葉』『煌めきの後で』『生誕祭の歌』の6曲を披露。続いて『世界で一番幸せ』『おばあちゃんが好き』を披露。初披露した時は孫役だった花梨ちゃんが、お婆ちゃん役になっていて、感慨深くなるお客さんたちでした。更に名曲をどんどんということ、『清く正しく美しく』『若き知恵を讃えた天使たちの詩』『My Generation』『涙のエンブレム』と続けます。最後に『ゴジラソファミレド』で盛り上がり。これから杏里ちゃんを筆頭に新しいSKiが始まる事を期して、3本締めで生誕24年祭公演は終了しました。



妃奈子・美香・かのこ・杏里・結菜・優里彩
レイ・杏奈・花梨・乃愛・莉奈

引き続き「生誕24年祭の打ち上げ」が行われました。まずはミュージズモード音楽院本館ホールにてトークタイム。ここでは打ち上げということで、「宇宙旅行に持って行きたいもの」をリサーチ。インスタントラーメンと花梨ちゃん。お腹が空いていて、ご飯のこしか頭に出てこないらしい(^^;)。幼稚園から使っている布とかのこちゃん。触っていると落ち着くそうだ。iPhoneと優里彩ちゃん、携帯電話と結菜ちゃん。でも電波が届かなくな(^^;)。「一人より二人」と杏奈ちゃん。かたっぱしからメンバーを連れて行きたいとか。外に出て実験出来るなら“死なない虫”と杏里ちゃん。無重力の中にボンと置いて生きられるか試したいそうだ。カメラと莉奈ちゃん。最近買ったので持って行きたいそうだ。食べ物。宇宙食とか…とレイちゃん。テレビ・ケイタイ・白米！と乃愛ちゃん。チョコレートと妃奈子ちゃん。空気と美香ちゃん。ホールの片付けが終わった所で“土風炉代々木店”に移動して、打ち上げ懇親会が始まります。ここでは「生誕24年祭で良かった曲」をリサーチ。『煌めきの後に』と杏奈ちゃん。今まで2回くらいしか歌ったことがないそうだ。楽しんだ曲は無かったと杏里ちゃん。1曲1曲終わったら、杏奈さん・花梨さんがいなくなると思ったら楽しめないとのこと。『わかるといいね』とかのこちゃん。初めてフルで参加したからとか。『若き知恵を讃えた天使たちの詩』と優里彩ちゃん。SKiは名曲ばかりで選ぶのが難しいとのこと。『生誕祭の歌』と莉奈ちゃん。初めて出たそうだ。『My Generation』と花梨ちゃん。今日来る間に聴いて高めてきたそうだ。結菜ちゃんも『My Generation』。出たこと無くて、出ることになって「よっしゃあ〜！」と思ったとか。乃愛ちゃんも同じ曲で、間奏が楽しくてどや顔だったそうだ。レイちゃんは残念ながら、途中退席となってしまいました。楽しい時間はあっという間でお開きの時間に。最後は一本締めで、25年祭に向けてスタートしました。



小川杏奈

清水花梨

白石結菜

齋藤優里彩

齋藤乃愛

野見山杏里

西野莉奈

かのこ

10月8日に西新宿ローズガーデン別館2F 卯月の間にて「齋藤優里彩のお別れ会」が行われました。この日が来たなと…優里彩ちゃん。SKiのオーディション受けたときは、まさかお別れ会まで続くとは思わなかったそうだ。感謝の気持ちで臨みたいとのこと。まずは「4ねんかんを軽〜く振り返ろう♡」コーナー。2012年8月にメンバーになって、濃い濃い時間で体感的には10年間だそうだ。グラフを創ってみた、恒例のテロップを出します。SKiに入って急上昇。それまで病み期で、自分を変えたいと入ったとのこと。その後下がっているのは辞めたいな〜と思ったことがあるそうだ。ハーモニックホールで初ステージ。会場入りでお客さんの前を通るときにドキドキしたけれど、「スタッフさん？」って声を掛けられたとか(^^;)。2012年は慣れないことばかりで不安だらけの年だったとのこと。2013年は乃愛が入って来てくれて気持ちが安定する年。「ごあいさつ」イベントでMCをやることが多く、自分を出すのが好きになったそうだ。ライブは音楽を届けるけれど、イベントは個性を楽しんでいて、居心地の良さを感じたとのこと。そしてグラフ急上昇。18期生が入ってくれたことが大きいそうだ。2014年は“Happy Thusday”を毎回楽しみにしていたそうだ。ジャンケンでMC担当を決めていて、ガチでやっていたらしい。BBQバスツアーが楽しかったし“ユリアル・ホット・ステーション”でメインパーソナリティーも経験。月蝕歌劇団の舞台はアウェイ感が漂っていたとか。新しいところに飛び込むのは勇気があるけれど、行動することによって自信をつけて、こういう生き方で良いんだなという考えになったそうだ。2015年は西武園ゆうえんち。ジェットコースターもお化け屋敷もOKだけど、女子としては可愛くない？と聞かれます。お化けは得意な訳じゃないけれど…と、かわいさアピールと優里彩ちゃん(^^)。杏奈さん卒業でグラフが下がって、夏のツアーで上がります。2016年はカラオケ大会。80年代ソングが好きで、特に中森明菜さんが大好きとか。こういうイベントがあったら、呼んで下さいとのこと。「SKiの裏事情」コーナーでは、杏里ちゃんとの関係を怪しまれたとか。「ニャー」って来るとか。事務所の冷蔵庫を凍らせる事件もあって、飲み物を冷やそうと急速冷蔵にして戻すのを忘れて、「冷蔵庫の中身凍らせた人名乗り出よ！」ってLINEが来て、「私が凍り付きました」と優里彩ちゃん(^^;)。「ゆりあ QUIZ」コーナーは、私のことをもうちょっと知っていただきたいと優里彩ちゃんに関する問題を出題。SKiのオーディションで歌った曲はEXILEの『GOING ON』。SKiのメンバーになれた理由は堂々としていたからとか。その時は羞恥心があったと優里彩ちゃん。今は少なくなっているとか。SKiの曲で初めて涙した曲は『卒業』。杏奈さんの優しい声と優花さんのまっすぐな声のハーモニーに感動したとのこと。ステージで歌っていて爽快感MAX気持ちよすぎる曲No.1は『世界で一番幸せ』。台詞が楽しくて、日頃のストレス発散になるとか。杏里ちゃんも全力で来るので、自分も全力で応えるそうだ。入れ替わりしたいメンバーは杏里ちゃん。女子力が高く、いろんな研究をしているんだなあと思うとか。SKiの曲でいちばん勇気をもらったのは『長い間』。自信ない時に、私を受け入れてくれる方がいるじゃないかと思うようになったそうだ。歌のコーナーでは『涙が消えるまで』『長い間』『De' Lights』を披露。お別れ会といっても死ぬ訳じゃないから、またOGとして参加したいとのこと。感謝の気持ちを手紙にしたと、お客さん全員に手渡します。「SKiの活動をして温かい皆さんに出逢えて自分が好きになれた」と優里彩ちゃん。これからは、そういう人に寄り添える仕事が出来るように、それに向かって邁進したいと意欲を燃やしていました。



同日に「杏里 19 歳のお誕生日会」が行われました。今回で 3 回目のお誕生日会で、嬉しくてしょうがないと杏里ちゃん。今回はゆったりと進めたいとのこと。でも寝たら私ショック受けるからね！と釘を刺します。あと 5 時間半で 19 歳になりますが、『18 才』が歌えなくなるとの声に、考えたけれど低くて声が出ないのでもう少し練習してから、それまで待って♡とのこと。近況では、生誕 24 年祭で 11 代目リーダーに任命されて、1 週間くらいゆったりして、ゆっくり考えて落ち着いたらしい。自信ないけれど頑張りますと杏里ちゃん。やっと整理がついたようだ。9 月 29 日で SKi に入って 3 年になり、思い出すと長いけれど、もう 3 年経ったんだとの印象で、実感が無い不思議な感覚とか。入ったときはメンバーが沢山いたから、なるようになるさと甘えてる感じだったようだ。これからの目標は、「子鹿」と言われたいようにすること。実感が無いので言われても「？」マークしか浮かばないようだ。でも、母には“忍者走り”と言われたらしい(^^;)。スクランブル交差点で人をよけていたら反復横跳びみたいで「杏ちゃん何してるの？」って言われたようだ。服装・髪型については、大学に入って周りはみんな可愛くて、私大丈夫なのかなあと考えるようになって、女の子っぽい服を選ぶようになったようだ。可愛い服がだいぶ貯まってきたので、今はお休みしているとか。まだしばらく前の方に戻ったものを着ているようだ。「お泊まりツアーは 2 日あるので、緩急の差がある方が疲れないでしょ」と杏里ちゃん。夏のツアーの 2 日目にお下げにしたのは、寝癖が直らなかつたからとか。ポニーテールはまだ出来ないの伸びばしたいけれど、バサッと切るかも…と迷っている様子です。以前ベリーショートにしたときは、母に勧められたようだ。アニメのキャラで、『桜蘭高校ホスト部』の主人公の女の子みたいにしたいとのこと。「短い楽なんだ～」と知っちゃったので、短めにしているらしい。大学生になって変わったことでは、若干健康になったとのこと。高校までは体調崩すことが多かったようだ。大学では好きなことをやっているからかな？と分析します。睡眠時間は変わっていないけれど、課題を持って帰っても好きな物は頑張れるし、今は好きな教科しかないようだ。授業で絵を描いているので、楽しいからいろいろあっても大丈夫とのこと。これが昨年だったら危なかったとか。どっちかポイッてしたかも…と杏里ちゃん(^^;)。SKi についてはりあん・かのこ・レイと新人さんが 3 人加入して、かのこちゃんは同い年。杏里ちゃんが入ってからは一人ずつだったので、一度に何人も入るのが初めてで、不思議な感覚だそうだ。この 3 年間は先輩がいたからゆったりとしていたけれど、明日から 4 年目をどう頑張っていこうかなと悩んでいる様子です。目標も考えているけれど、「ひとまず頑張る」としか出てこないとか。出来るだけ先輩らしくなれるようにしたいと杏里ちゃん。中学・高校では頭をなでられる人だったとか。もう少しお姉さんっぽく出来るように頑張って、生誕 25 年祭にはリーダーっぽくなれるようにとのこと。続いてお絵描きコーナー。りあんちゃんがお誕生日会でお絵描きをしたというのを聞いてうらやましかつたと、即興でホワイトボードに“小瓶ちゃん”を書きます。最近お星様とかにハマっているようで、皆さんへの感謝のハートと、私の気分の音符と、これからの思いを星にしてみたとのこと。可愛い絵ですね。歌のコーナーではボーカロイドの『うそつき』、そして『キャンパスのある街』『悲しみを風に乗せて』を披露。頼りないところがあるけれど、生誕 25 年祭に向けてまた明日から 1 年間頑張っていきたいと抱負を語ってお誕生日会は終了しました。



10月9日に「みんなで登ろう！高尾山」が行われました。参加メンバーは杏里・かのこ・レイの3名。ゲストに和久井光司夫妻を迎えて、美香ちゃんがスタッフを務めます。まずは高尾山口駅改札前に集合して受付を済ませ、いざ高尾山へ…と行きたい所ですが、あいにくの雨模様。折角山に登ろうという感じでしたが、雨が降っているのこれからどうしよう…と杏里ちゃん。高尾山は初めてなので来れたのは嬉しいけれど、11月なら紅葉も綺麗だなぁと思ったとか。今日は楽しんでいきましょうと意気込みを語ります。かのこちゃんも高尾山に来るのは初めてだそう。登れるかわからないけれど頑張ろうと思うとレイちゃん。とりあえずトークタイムを行います。トリックアート美術館にちなんで「人生最大のいたずら」をリサーチ。大きないたずらはしないけれど人のこと驚かすのをチョコチョコやると杏里ちゃん。後ろから“ボン”とするのが好きらしい。レイちゃんもいたずらはしないけれど、クラスで全員伏せていて先生を驚かしたことがあるそう。飼っていた金魚にクッキーをあげたとかかのこちゃん。翌日に水槽を見てギョッとしたそう(^^;)。そうしている間に雨が上がり高尾山に向かいます。清滝駅からケーブルカーに乗車します。車内は混雑していましたが、車掌さんのガイドを聴きながら車窓を楽しみ、急勾配を登っていきました。高尾山駅からは表参道を山頂を目指して散策します。たこ杉付近に御利益スポット“ひっぱり蛸”が現れ、さっそく頭をなでるメンバーたちでした。浄心門をくぐり、登山道は二手に分かれますが、迷わず階段を避けて女坂を選択(^^;)。薬王院に到着したところで、班ごとにベンチに腰掛けてお弁当を楽しみました。お隣の店頭では団子を炭火焼きしていて良い匂いが漂います。これは別腹と杏里ちゃん、幸せそうに頬張っていました(^^)。ここから山頂まではたくさんの階段が行く手を遮ります。「ここが山頂でいいんじゃない？」の声が聞こえてきたような…(ぼそっ)。それでも鮮やかな蝶に癒されたりしながら、なんとか山頂に到着しました。見晴台からは壮大な景色が…雲に覆われて真っ白です(^^;)。でも山頂に到達した達成感で、心は晴れ晴れとしていました。しばらくして下山します。登りと打って変わって帰路の足取りは軽かったようだ。ケーブルカーの駅に近づいた頃に視界が開けて、展望を臨みながら記念撮影を行います。そのまま山上駅まで散策してエコリフトで空中散歩を楽しみました。2人がリフトで叫んでいて、それも楽しい経験だったと杏里ちゃん。朝はダメだろうなと思ったので、山に登れてとても楽しく満喫したそう。リフトは最初は怖かったとかかのこちゃん。でも普通に大丈夫で、山の方が大変だったそう。最後の方は足がプルプルしていたとレイちゃん。天気は雨が止んで良かったとのこと。10年前に来たことを思い出しながら、頂上が遠いことに驚いたと美香ちゃん。良い運動になったとのこと。鈍っていたので運動したと和久井さん。また誘ってくださいとのことでした。最後に握手会をしてお開きとなりました。



かのこ・杏里・レイ



美香・杏里
レイ・かのこ



引き続き打ち上げイベント「山登りの効用に気分も高揚！」が行われました。高尾山駅で受付をして、紅葉屋本店に移動。蕎麦をいただきながらトークタイムを行います。まずは「気分が高揚するとき」をリサーチ。踊っているときとレイちゃん。その場で考えて踊るそうで、変な動きをするのが楽しいとか。甘いものを食べているときと杏里ちゃん。可愛いぬいぐるみを見たときも高まるそうだ。音楽を聴いているときとかのこちゃん。悩み事を考えているときに『空が空』を聞くと、元気づけられて頑張ろうと思うとのこと。「ぶらっと旅をするなら何処へ行きたいか」は、写真を撮りに行きたいとレイちゃん。自然の風景が好きで、廃墟の写真を撮りたいとのこと。川越とか…と杏里ちゃん。小江戸の街並みやお菓子横丁を見たいとか。フィンランドとかのこちゃん。家とかかわいいしムーミンがいるからとのことですが、ぶらっと行くのは大変です(^;)。横浜の米軍基地があるところに訂正。迷って行ったことがあるらしい。道に迷ったら、あきらめてどんどん行っちゃうタイプとか(^;)。「〇〇の秋」といえば、食欲の秋とレイちゃん。食べるときは食べるとか。でも、人が大勢いると食べれないらしい。読書の秋と杏里ちゃん。写真集や詩集など、エッセイ的なものが良いそうだ。YouTubeの秋とかのこちゃん。映画も見れるのでハマっているそうだ。16時を廻りお店も看板になり、店頭へ移動して感想を。朝から1日ゆったり楽しんで行けたかな？と杏里ちゃん。そば茶プリンと天ぷらとろろそばを食べたので嬉しいとのこと。食欲なかったけれど、最後お腹空いてきたとレイちゃん。とろろも美味しかったとかのこちゃん。お土産のお箸ももらえて、料理を頑張るとのこと。最後に1日ありがとうございましたと杏里ちゃん。また来年紅葉がきれいな時期に来たいとのことでした。



かのこ・杏里・レイ

今月のOG

10月30日に名古屋・BSJシアターにて「飛び越せ！BSJシアター」～名古屋&東京 仲良くなろう！ハロウィン SP～が行われ、KATA ☆ CHU が出演し、森朱里ちゃんが参加しました。Halloweenライブということで、朱里ちゃんは赤ずきんの仮装に挑戦。お客さんの視線を釘付けにしていました。



11月4日に渋谷 club asiaにて「渋谷祭2～京本百加生誕 SP」が行われました。このライブを最後に芸能界を引退する百加ちゃん。サプライズで家族からの手紙が紹介されます。活動に反対していた父から労いのメッセージをもらい、涙がこぼれる百加ちゃんでした。



10月15日に芝公園23号地にて「10.15 SAT 1万人行動」が行われ、制服向上委員会が参加しました。参加メンバーは杏里・レイと名誉会長の美香さん。



10月16日に君津市生涯学習センター2階多目的ホールにて「2016 西かざさ憲法集会～子どもたちに幸せな未来を」が行われ、橋本美香ちゃんが参加しました。



10月23日に横須賀・三笠公園にて「第31回横須賀ピースフェス」が行われ、制服向上委員会が参加しました。参加メンバーは杏里・レイと名誉会長の美香さん。



10月30日に「Smoke-Free Walk 2016 in Tokyo」が行われ、制服向上委員会が参加しました。参加メンバーはレイちゃん・名誉会長の美香さんとスケッターのみきちゃん。



11月6日にぎのわん海浜公園野外劇場にて「はごろも舞う ニライカナイまつり Celebration Dance Party」が行われ、制服向上委員会が参加しました。メンバーは杏里・レイ・名誉会長の美香さん・ゲストのかれんちゃん。



11月19日に山下公園 おまつり広場にて「東日本大震災・復興支援まつり 2016」が行われ、制服向上委員会が参加しました。参加メンバーはりあん・レイと名誉会長の美香さん。



